

あざみ句会



季節を愛でながら、17文字に思いを込めます



▲あざみ句会のみなさん

“あざみ句会”は、40年以上の歴史をもつ俳句の会で、現在は9人の会員で月に2回、中央公民館で句会を開催しています。

句会は、会員が原則五句を投句したものを予め集約しておき、それぞれが良いと思う作品を選びます。選ばれた作品は、市報多久や佐賀新聞などに投句し、新聞各社には毎週のように掲載されています。また、選句した句の評価や添削などを全員で行いながら俳句の知識などを学んでいます。

会での代表を務める中尾和弘さんは「楽しく情報交換できることやおしゃべりも楽しいです。男性会員が少ないことと、高齢化で後継者がいないことが悩みです」と会について話しました。

会員のみなさんは「散歩のときなどに句作をしています。麦の穂に関心を寄せたり、季節の草花を観察したり、これまで関心がなかったことにいろいろ気付かされます」と俳句で日常を見る目が変わったことを話しました。



▲句会の様子

毎月第1、3土曜日の9時から11時まで中央公民館で活動しています。みなさんも一緒に日頃気付かない美しい日常を17文字で詠んでみませんか？

問 代表 中尾 和弘 ☎75-6654

子育て支援施設

催しのご案内



◆すこやかタイム◆

毎週土曜日に、児童館で子ども向けの「すこやかタイム」という楽しい催しを行っています。

申し込みなどは必要ありません。就学前のお子さんは、保護者と一緒に遊びにきてください。

6/6(土) 父の日のプレゼント作り

6/13(土) おりがみ遊び

6/20(土) メルヘンタイム

6/27(土) 七夕飾り作り

7/4(土) 風鈴づくり

◆母と子のサロン◆

毎週火曜日に、児童館で、就学前のお子さんとその保護者を対象に『母と子のサロン』を行っています。事前の申し込みは必要ありません。気軽にお越しください。

開催日 毎週火曜日 10時～12時

内容 おしゃべり会(第1、3、4火曜日)

親子で楽しく遊んだ後、絵本の読み聞かせや紙芝居、簡単な手遊び、おもちゃなどを作って過ごします。

6/9(火) 『親子でいっぱい楽しもう、ふれあい遊び』

時間 10時～12時 場所 多久市児童館

内容 親子で一緒にふれあい遊び・リズム遊びをしながら楽しい時間を過ごす。

講師 日本レクリエーション協会 森 恵美さん

対象 就学前の乳幼児とその保護者

参加料 無料

■問い合わせ 児童館 ☎75-6621

子育て支援センター

☎75-5780 (杉の子保育園内)

◆子育てクラブ「わくわくランド」◆

日時 毎週木曜日(祝日休み) 10時～12時

場所 多久市児童館

◆園庭開放(杉の子保育園内)◆

日時 月～土曜日(祝日休み) 9時～14時

◆子育て相談(電話相談可)◆

日時 月～土曜日(祝日休み) 9時～17時

川柳

《多久市川柳会 互選》

紅の色 楽しい心 のせて引く

井上 東子

一步引き 楽しく暮す 知恵もつく

高塚チカ子

平和の世 嫌われものの オスブレレイ

松下 修

頼られて 嫌われもして オスブレレイ

西山 残月

ひと言で バツと笑いの 締めくくり

古賀ちひろ

俳句

《大石ひろ女 選》

おのおのの 一人の時間 春の宵

田中あつ子

山あひの 急流の上 鯉のぼり

中尾 和弘

吉兆や ふた鳴りほどの 春の雷

中谷すみれ

流木に 添ひて 離れぬ 花筏

武富 律子

青蒿の 旧家の土蔵 おほひけり

川内スミ子

短歌

《麦の芽短歌会 互選》

野も山も 緑に映えて 言葉なし

神が作りし 極限の彩

田淵ミチ子

舞扇宙に 浮かせて 所作をする

福島那智子

五月晴れ わが山里の 新緑に

梶原恵美子

透きとおる 緑に映える 柿若葉

川浪 信子

庭の隅 隅明るく 照らす

尾形 節子

民主主義 壊すは 首相と 悟る時

定型詩 超ゆる 怒りわき出す

尾形 節子

市民文芸

